

茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2013年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか 51 番)

何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと
願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。
そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心
と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

(ピリピ人への手紙 4章 7～8節)

教会学校では、毎年5月の第3週頃に、教会から歩いてすぐの、えぼし岩の見える茅ヶ崎海岸に集まり、砂浜で思いっきり遊ぶビーチプレイデイを開催しています。5月19日、今年は曇り空でしたが、風もなく比較的におだやかでした。今年も、成人科担当の川島姉がレポートします。

2013年ビーチプレイデイ・レポート

川島正子 記



今年のビーチプレイデイはかんかん照りでもなく曇りでもない気持ちのよい少し風のある日曜日の午後になりました。

教会学校の生徒は7人、絵本大好き会、子育て中のお母さんの会関係のお子さんが赤ちゃんを含めて10人、お母さん4人、お父さん2人、CS教師11人、教会員1人の子ども17人、大人18人の計35

人の参加でした。まなとくんは初めてお父さんと参加してくれました。

初めに森本CS校長がドッジボールのコートづくり、女性教師陣による宝探しのベースづくりが始まりました。砂の上にビニールシートを敷きそこにビニールのボールを置いて砂をどンドンかぶせ山を作ります。♪エンヤトット～♪と歌いながらCS教師安田姉と稲津姉の砂かけさばきの軽やかなこと(砂かけ



…ではないですよ)！ いよいよ、ドッジボール開始、あちらにこちらに投げボールを上手にキャッチして動き回る真剣な子どもたち、時々足にぱし！顔にも。いったー！でも頑張って、最後までみきちゃん、あきみちゃんとゆうなちゃん、まいかちゃんがそれぞれ残って引き分け。次に玉入れ、古川兄と校長先生がかごをもって、紅白に分かれて、これまたみんな真剣に一生懸命入れました。小さいお友だちもお顔を真っ赤にしてがんばりました。こちらも紅白引き分けでした。宝探しはお山になった砂の上に一斉に上って手や足で砂をかきます。ひろきくんが一番のり。教会の方々から提供して頂いた品物が敷物いっぱい広げられて目移りします。「あったー！」初めはなかなか見つからなかったけれどそのうちみんな赤や青や黄色のボールを全部見つけました。はつえちゃんも見つけたね。よかった！平らにしてもらった砂山が今度は土俵に代わり、ここではりくちゃんとちぐさ姉の“はっけよいのこったあ〜”おすもうが始まりました。

おやつタイムの後はまた元気に綱引きです。どうしてか4年生以上と3年生以下に分かれて始まりました。けれども小さい組がなかなかどうして強い、大人は各一人しか入っていないのに。小さな力も集めると強いんですね。最後は大人対こどもで。お父さんもお母さんも入って。やっぱりこれは大人組が勝ちましたけど久しぶりの綱引き、数日後に筋肉痛が来そうな大人組でした。

最後にビーチフラッグ。よーいドンで走って行って並べたペットボトルをつかみます。誰が一番にペットボトルを掴むか。小さいお友達も小学生もペットボトルを





目指してスライディング、上手にキャッチしました。なんども挑戦しました。その精神すばらしい！始めて参加のはやとくんがんばったね。中学生、陸上部のめいちゃんとテニスで鍛えている校長先生の対決は、わずかの差でめいちゃんがゲットしました。今日のゲーム終了です。全員で集合写真を撮り、来年もまた今日のような楽しい日が持てますようにと古川兄のお祈りで終了しました。お顔にボールが痛かったおともだちも元気になりました。よかった！古川兄、今年もごくろうさまでした。来年もまたよろしく！ 神様のお守り感謝いたしました。

●編集後記



海岸に近づくとバーベキューの美味しそうなおいがしてきます。少し曇り空のお天気でしたが、日曜の午後の海岸は散歩やスポーツやバーベキュー大会などの人でいっぱいでした。今回も小さなお友だちの参加で盛り上がりました。はやく教会学校に通ってくれる日が待ち遠しいです。今年も夏休みには教会で1日夏期学校が計画されています。自分たちでランチを作ったり、楽しいプログラムがみなさんをまっていますよ。(森本)

(May 30th, 2013 Updated)